

“What is ‘sustainability’ for promoting well-being ?”

Marina Hamaguchi, MD, MSc

(Japan College of Rheumatology (JCR)-board certified rheumatologist)

Sustainable Development Goals をご存知ですか？ 皆さんもいろいろなところでこのカラフルなイラストをみたことがあると思います。持続可能な開発目標（SDGs）とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。SDGs の各目標は相互に関連しています。誰一人置き去りにしないために、2030 年までに各目標・ターゲットを達成することが重要です。

SDGs のゴール 3 Good health and well-being では、あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進することを掲げています。

この Goal 3 には 17 個があり、母子の健康、小児の健康、医療費、Communicable disease, そして noncommunicable disease と多岐にわたります。さらに Noncommunicable disease においては、2030 年までの Premature mortality を 3 分の 1 減らすというターゲットを掲げています。

このセッションでの Learning Objectives は以下の 4 つです。

1. To understand the concept of NCDs
2. To understand epidemiological transition
3. To describe challenges of NCDs
4. To describe interventions for NCDs

このセッションが終わったときには、Noncommunicable disease (NCDs)のコンセプトを理解する、Epidemiological transition を理解する、NCD s の challenge を説明できる、NCD s に対する対策を説明できるようになっていることが目標です。

このパートでは、国際保健を、SDG s、とくに Noncommunicable disease の側面から考え、学びましょう。

■ご略歴

平成 26 年 日本大学医学部医学科卒業 医師免許取得

平成 28 年 日本大学医学部附属板橋病院総合臨床研修医 日本大学医学部

平成 28 年 King’s college London (KCL), MS, Global Health 留学

平成 29 年 修士(国際保健) KCL

日本大学医学部血液膠原病内科に勤務。

一般社団法人 日本リウマチ学会 専門医